

令和5年度 事業報告書

令和5年4月 1日から
令和6年3月31日まで

学校法人 日高学園

1. 法人の概要

名 称 学校法人 日高学園
(昭和29年5月設立の個人立幼稚園を昭和50年12月23日に法人化)
代表者 理事長 宇杉千賀子
設置する学校名称 聖ヶ岡幼稚園
住 所 大阪府和泉市太町133番1
園地面積 2,738㎡ 運動場面積 1,517㎡
園舎面積 1,852㎡

役員等の状況

理事定数6名 現員6名
評議員定数13名 現員13名

2 教職員の状況 園長 1名 教員14名 職員 4名
パート教職員4名

3 園児の状況

園児数の推移表をここに掲載

	満3歳児		3歳児		4歳児		5歳児		計	
	クラス数	園児数								
定員	1	20	4	100	4	105	3	115	12	340
令和3年度	1	33	3	52	2	44	3	64	9	193
令和4年度	1	28	3	45	2	56	2	44	8	173
令和5年度	1	17	2	41	2	47	3	56	8	161

4 納付金の状況

入園料 入園時 50,000円
保育料 (満3歳児) 年額 300,000円 (12分割均等納付)
(3歳児～5歳児) 年額 300,000円 (12分割均等納付)
※ 保育料は無償化により原則として実質負担はありません。
教材費 年額 約3,000円 (進級時のみ)
バス維持費 月額 3,500円 (バス利用者のみ)
給食費

5 教育・保育の状況

《教育方針》 健康な心と体づくり
豊かな感性を育てる
生活と遊びの中で社会性を育てる

《教育・保育内容》

朝・昼食後、一斉保育終了後に戸外自由遊びの時間を設定し、子どもたちの活発な動きによる体力向上を計りつつ、異年齢や他クラスの友だち、そして保育者とも関わり、広く信頼関係を持てるようにし、また思いやりの心を育てていきます。

設定保育の中では、人の話を聞けること、自分の考えや思いを伝えることを大切にしながら豊かな感性を培い、集中力や表現力の養成に努めています。

マーチング・歌唱・英語・体操においては、専門講師からの指導も受けています。新型コロナウイルス感染が収まりつつあるので、衛生面に配慮して年長組のお泊り保育を再開した。

安全・安心の観点から避難訓練の実施や防災教育を行うとともに送迎バスでの事故を防止するため、補助金を活用して安全装置を取り付けた。

当園ホームページでのアルバムのページで園児の様子を知らせるための撮影・編集に時間がかかり、難しくなってきたことから、ホームページでは未就園児教室の様子を見て頂けるようにして本園児についてはInstagramを開設して紹介している。

《保育時間》

月～金曜日 午前10時～午後2時30分（水曜日は午後1時まで）
土曜日 休園（但し預かり保育は実施）

《行事实施状況》

入園式、春の親子遠足、母親参観、父親参観、内科・歯科検診、七夕まつり会、お泊り保育、運動会、芋掘り、秋の遠足、工作展、和泉市商工フェスタ鼓隊出演クリスマス会、音楽とお遊戯の会、節分豆まき、ひな祭り会、お別れ遠足、卒園式

《子育て支援の状況》

・預かり保育

月～金曜日 午前7時から午前8時、午後3時～午後6時
（水曜日は午後2時～午後6時）

土曜日、夏・冬・春休み中の預かり保育は午前7時～午後6時

・未就園児保育

未就園児教室は、これまで週に1回のコースで火曜日と木曜日のコースに分けていたが参加希望人数が少なかったため、子どもたちの集団生活の体験もねらいであることから、保護者の希望に合わせて週1回コースと週2回コースという分け方にした。

6 教員のキャリアアップの状況

- 【音楽】 ・月に一回（土曜日）の昇高京子先生による歌唱研修を受け、歌唱法、ピアノの演奏法、指揮法、そして園児への指導法を学ぶ。
- 【マーチング】 ・江藤洋志先生には楽譜とマーチングドリルの案を依頼。また鼓隊の編成や動画を見てのアドバイスを頂きながら、来園された場合には

保育者の言葉の掛け方、合図の仕方、子どもの状態についての分析や考察を一緒にして頂く。

- 【園内研究保育】
- ・各職員の興味ある教材における他の保育者の保育を見学して、自分との違いに気づきそれぞれの良さや反省などを自分の保育に活用できるようにする。

※幼稚園連盟（南海支部）の動画配信での研修や和泉市私立幼稚園連合会の対面式での研修は必ず参加するようにしている。

3. 財務状況 令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

資金収支計算書 (単位：円)

科 目	金 額
学生生徒等納付金収入	48,538,518
寄付金収入	0
補助金収入	40,100,484
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	9,267,874
受取利息・配当金収入	782
雑収入	7,948,463
前受金収入	750,000
その他の収入	31,282,526
資金収入調整勘定	△ 12,651,284
前年度繰越支払資金	68,954,984
収入の部合計	194,192,347
人件費支出	79,883,331
教育研究経費支出	15,341,123
管理経費支出	16,580,486
借入金等利息支出	0
借入金等返済支出	0
施設関係支出	0
設備関係支出	619,850
その他の支出	33,024,062
資金支出調整勘定	△ 2,935,655
翌年度繰越支払資金	51,679,150
支出の部合計	194,192,347

事業活動収支計算書 (単位：円)

科 目	金 額
学生生徒等納付金	48,538,518
寄付金収入	0
補助金収入	40,100,484
付随事業収入	9,267,874
雑収入	7,948,463
教育活動外収入	782
特別収入	0
事業活動収入合計	105,856,121
人件費	79,883,331
教育研究経費	26,416,433
管理経費	19,601,603
教育活動支出	125,901,367
資産売却差額	0
特別収入計	0
資産処分支出	0
特別支出計	0
基本金繰組入額	△ 619,850
当年度収支差額	△ 20,665,096
前年度繰越収支差額	△ 233,833,452
基本金取崩額	0
翌年度繰越収支差額	△ 254,498,548

貸借対照表

(単位：円)

資産の部	
科 目	金 額
固定資産	471,804,488
流動資産	63,641,472
資 産 の 部 合 計	535,445,960
負債の部	
科 目	金 額
固定負債	0
流動負債	4,500,165
負 債 の 部 合 計	4,500,165
基本金の部	
科 目	金 額
第1号基本金	785,444,343
基 本 金 の 部 合 計	785,444,343
繰越収支差額	
科 目	金 額
翌年度繰越収支差額	△ 254,498,548
純 資 産 の 部 合 計	△ 254,498,548
科 目	金 額
負債及び純資産の部合計	535,445,960

財産目録

(単位：円)

1. 資産総額	535,445,960
I 固定資産	471,804,488
II 流動資産	63,641,472
2. 負債総額	4,500,165
I 固定負債	0
II 流動負債	4,500,165
3. 正味財産	530,945,795